



#### **移動センシング**を用いたシステム同定において 計測ノイズが**車両パラメータ**の推定精度に 及ぼす影響の数値的検討

Numerical Verification of Noise Influence on Vehicle Parameter Estimation Accuracy of System Identification by On-going Monitoring





SHIN Ryota

筑波大学大学院 システム情報系 構造エネルギー工学域

井上 潤

INOUE Jun

筑波大学大学院 システム情報系 准教授 社会工学域

岡田 幸彦

OKADA Yukihiko



山本 亨輔

YAMAMOTO Kyosuke

第24回 応用力学シンポジウム(令和3年5月14日・15日)

University of Tsukuba



### **Signal Processing for Structural Monitoring**



















# Modeling

#### 数値計算

車両: 剛体バネモデル(18t車)

橋梁:単純梁有限要素モデル



#### 車両モデル

Mass: <i>m</i> <sub>s</sub>	$9.00 \times 10^{3}$	[kg]
Unsprung-Mass: $m_{u1}, m_{u2}$	$5.00 \times 10^{2}$	[kg*m <sup>2</sup> ]
Damping (Sprung-mass): $c_{s1}$ , $c_{s2}$	$2.00 \times 10^{3}$	[kg/s]
Stiffness(Sprung-mass): $k_{s1}$ , $k_{s2}$	$4.50 \times 10^{3}$	$[kg/s^2]$
Stiffness(Upsprung-mass): $k_{u1}$ , $k_{u2}$	$6.00 \times 10^{4}$	$[kg/s^2]$
Distance between axles: $d_1 + d_2$	3.00	[m]

#### 橋梁モデル

Length	30	[m]
Number of Elements	6	
Mass per unit length values of all elements: $\rho A$	3000	[kg/m]
Flexual Rigidities of all elements: EI	$1.56 \times 10^{11}$	$[N \times m^2]$
V		





















### **VBI System Identification**

⑥前輪と後輪位置の路面凹凸R(x(t))を求める

 $R_1(x_1(t)) = r_1(t)$  $R_2(x_2(t)) = r_2(t)$ 

⑦目的関数の作成

 $J = \sum |R_1(x) - R_2(x)|^2$ 

⑧**誤差が最小**となるようにパラメータを更新する

村上(2018)<sup>101</sup>では粒子群最適化(PSO, Particle Swarm Optimization)法 本論文では各パラメータを少しずつ変更し,目的関数の形状を確認





## **Conclusion & Future Works**

①村上(2018)モデルを**ハーフカーモデル**に拡張した (エンジン振動も推定可能)

②各パラメータの目的関数の形状は**下に凸** 

③ノイズ下でも形状は変わらないが,最適解が正解値からずれる

減衰項や剛性項での正解値との誤差が大きい

→ノイズを加えた車両振動を数値積分するため不安定に

今後は

1. 異なるノイズ(環境・交通振動など)の影響
2. ノイズの頂点への影響緩和 or 誤差分をシフトする手法

## **Conclusion & Future Works**

①村上(2018)モデルを**ハーフカーモデル**に拡張した (エンジン振動も推定可能)

②各パラメータの目的関数の形状は**下に凸** 

③ノイズ下でも形状は変わらないが,最適解が正解値からずれる

減衰項や剛性項での正解値との誤差が大きい

→ノイズを加えた車両振動を数値積分するため不安定に

今後は

1. 異なるノイズ(環境・交通振動など)の影響
2. ノイズの頂点への影響緩和 or 誤差分をシフトする手法



### References

- 1. 総務省統計局「令和元年 労働力調査年報」 https://www.stat.go.jp/data/roudou/report/2019/index.html (最終アクセス 2021/05/15)
- 2. 国土交通省「令和2年版 国土交通白書」 https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/r01/index.html(最終アクセス 2021/05/15)
- 国土交通省「令和2年度国土交通省関係予算概要」 https://www.mlit.go.jp/page/kanbo01\_hy\_007263.html(最終アクセス 2021/05/15)
- 4. 国土交通省「インフラメンテナンス情報 社会資本の老朽化の現状と将来」 https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/maintenance/02research/02\_01.html(最終アクセス 2021/05/15)
- 5. 国土交通省「第6回道路技術小委員会 配付資料 【資料3-2】これからの舗装マネジメント 」 https://www.mlit.go.jp/common/001145725.pdf(最終アクセス 2021/05/15)
- 国土交通省「平成29年度大型車の車輪脱落事故発生状況」 https://www.mlit.go.jp/common/001258034.pdf(最終アクセス 2021/05/15)
- 7. Y.B. Yang, C.W. Lin and J.D. Yau : Extracting bridge frequencies from the dynamic response of a passing vehicle, Journal of Sound and Vibration, 272(3-5), pp.471-493, 2004.
- 8. 山本亨輔, 大島義信, 杉浦邦征, 川野広隆:車両応答に基づく橋梁のモード形状推定法, 構造工学論文集A1, 67, pp.242-257, 2011.
- 9. 長山智則, 趙博宇, 薛凱:走行時の車体振動を利用したハーフカーモデルの同定と路面縦断形状の推定, 土 木学会論文集 E1, 75(1), pp.1-16, 2019.
- 10. 村上翔:粒子群最適化に基づく複数車両の振動データを用いた車両・橋梁・路面のパラメータ同定,筑波大学,学士論文, 2018.



